

SDGs視点での郡山市の主な事業（令和3年6月補正予算） ～SDGs未来都市こおりやま～

	【1 貧困をなくそう】市民が互いに支えあい、一人ぼっちにならないまち
	子育て世帯に対する特別給付金の給付（2億7,933万円）
	【2 飢餓をゼロに】農林業が盛んで、市民の身近な産業となるまち
	児童生徒への生理用品配布など感染症対策の拡充（3億6,649万円） 令和3年4月の凍霜害により被害を受けた農家を支援（100万円） 農業委員・推進委員に1人1台タブレット端末導入へ（455万円） 学校給食の充実による生徒の栄養支援と郡山産の鯉の消費拡大（141万円）
	【3 すべての人に健康と福祉を】誰もが健康で生きいきと暮らせるまち
	新型コロナウイルス感染症対策の拡充（12億4,335万円） 児童生徒への生理用品配布など感染症対策の拡充（3億6,649万円）（再掲） 老人福祉施設における感染症対策の支援（1億425万円） 子育て世帯に対する特別給付金の給付（2億7,933万円）（再掲） 生活保護施設の整備支援による福祉の向上（8,260万円） 介護保険施設整備支援による福祉の向上（3億7,001万円） 国民健康保険税率を据え置き（10億2,946万円） フロンティア大使メモリアルコーナーの充実（136万円） 高齢者に向けた講演会・デジタル機器体験講座の実施（45万円）
	【4 質の高い教育をみんなに】好きなこと、得意なことを地域で学び生かせるまち
	児童生徒への生理用品配布など感染症対策の拡充（3億6,649万円）（再掲） 公立保育所緊急環境整備パッケージ（2,612万円） 麓山地区に立体駐車場を整備（1,500万円） フロンティア大使メモリアルコーナーの充実（136万円）（再掲） 高齢者に向けた講演会・デジタル機器体験講座の実施（45万円）（再掲） 図書館の電子書籍を5,300冊に拡充（1,000万円） SNSを活用した文化芸術活動等におけるDX化の推進（77万円） 福島県沖地震により被災した公共施設の復旧（7億5,546万円）
	【5 ジェンダー平等を実現しよう】女性が元気で活躍できるまち
	【6 安全な水とトイレを世界中に】次世代へつなぐ持続可能な水循環社会のまち
	【7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに】 再エネの活用と水素社会の実現に取り組むまち
	指定避難所（高瀬地域公民館）に太陽光発電、蓄電池、LED照明を導入（3,610万円） LED化の推進と施設の安全利用（4,000万円） こおりやま広域圏の魅力を海外に発信（126万円）
	【8 働きがいも経済成長も】楽しくてやりがいのある満足できる仕事のあるまち
	令和3年4月の凍霜害により被害を受けた農家を支援（100万円）（再掲） 産業DX推進事業プログラム（932万円） 学校給食の充実による生徒の栄養支援と郡山産の鯉の消費拡大（141万円）（再掲）

【9 産業と技術革新の基盤をつくろう】

みんなが誇れる「郡山といえばこれ!」という産業があるまち



農業委員・推進委員に1人1台タブレット端末導入へ(455万円)(再掲)
産業DX推進事業プログラム(932万円)(再掲)
こおりやま広域圏の魅力を海外に発信(126万円)(再掲)

【10 人や国の不平等をなくそう】人が交流し、明るい声が聞こえるまち

【11 住み続けられるまちづくりを】すべての人が安心して円滑に移動できるまち



老人福祉施設における感染症対策の支援(1億425万円)(再掲)
介護保険施設整備支援による福祉の向上(3億7,001万円)(再掲)
市営住宅の入居者サービス向上を推進(15億2,002万円(債務負担行為5年間))
生活に身近な道路や水路側溝の整備(4億2,550万円)
麓山地区に立体駐車場を整備(1,500万円)(再掲)
町内会等と連携した私道の防犯・交通安全対策(235万円)
治水の安全度を高めるための河川整備(準用河川)(6,950万円)
治水の安全度を高めるための河川整備(普通河川)(3,410万円)
指定避難所(高瀬地域公民館)に太陽光発電、蓄電池、LED照明を導入(3,610万円)(再掲)
LED化の推進と施設の安全利用(4,000万円)(再掲)
福島県沖地震により被災した公共施設の復旧(7億5,546万円)(再掲)

【12 つくる責任つかう責任】

環境にやさしく自然豊かな、住んでいてよかったなと思えるまち

【13 気候変動に具体的な対策を】誰もが安心して快適に暮らせるまち



麓山地区に立体駐車場を整備(1,500万円)(再掲)
産業DX推進事業プログラム(932万円)(再掲)
防災情報の収集・発信機能の強化(5,036万円)
災害備蓄倉庫の整備による避難者受入れ体制の強化(1,637万円)
消防団の装備と活動拠点の充実(7,396万円)
LED化の推進と施設の安全利用(4,000万円)(再掲)
こおりやま広域圏の魅力を海外に発信(126万円)(再掲)

【14 海の豊かさを守ろう】資源が循環するまちづくり

【15 陸の豊かさを守ろう】豊かなまちなみがあり、誇りと魅力あふれるまち

【16 平和と公正をすべての人に】笑顔があふれ、未来への夢を育むまち



トワイライトステイ(夜間等の子どもの一時預かり)の開始(91万円)
福島県沖地震により被災した公共施設の復旧(7億5,546万円)(再掲)

【17 パートナリシップで目標を達成しよう】

市民生活に活気があり、地域で楽しく元気に暮らせるまち



ニューノーマル(新常态)・民需の好循環支援をさらに発展(5,731万円)
フロンティア大使メモリアルコーナーの充実(136万円)(再掲)
町内会等と連携した私道の防犯・交通安全対策(235万円)(再掲)
産業DX推進事業プログラム(932万円)(再掲)
SNSを活用した文化芸術活動等におけるDX化の推進(77万円)(再掲)
消防団の装備と活動拠点の充実(7,396万円)(再掲)
こおりやま広域圏の魅力を海外に発信(126万円)(再掲)